

2013年3月期 決算説明会

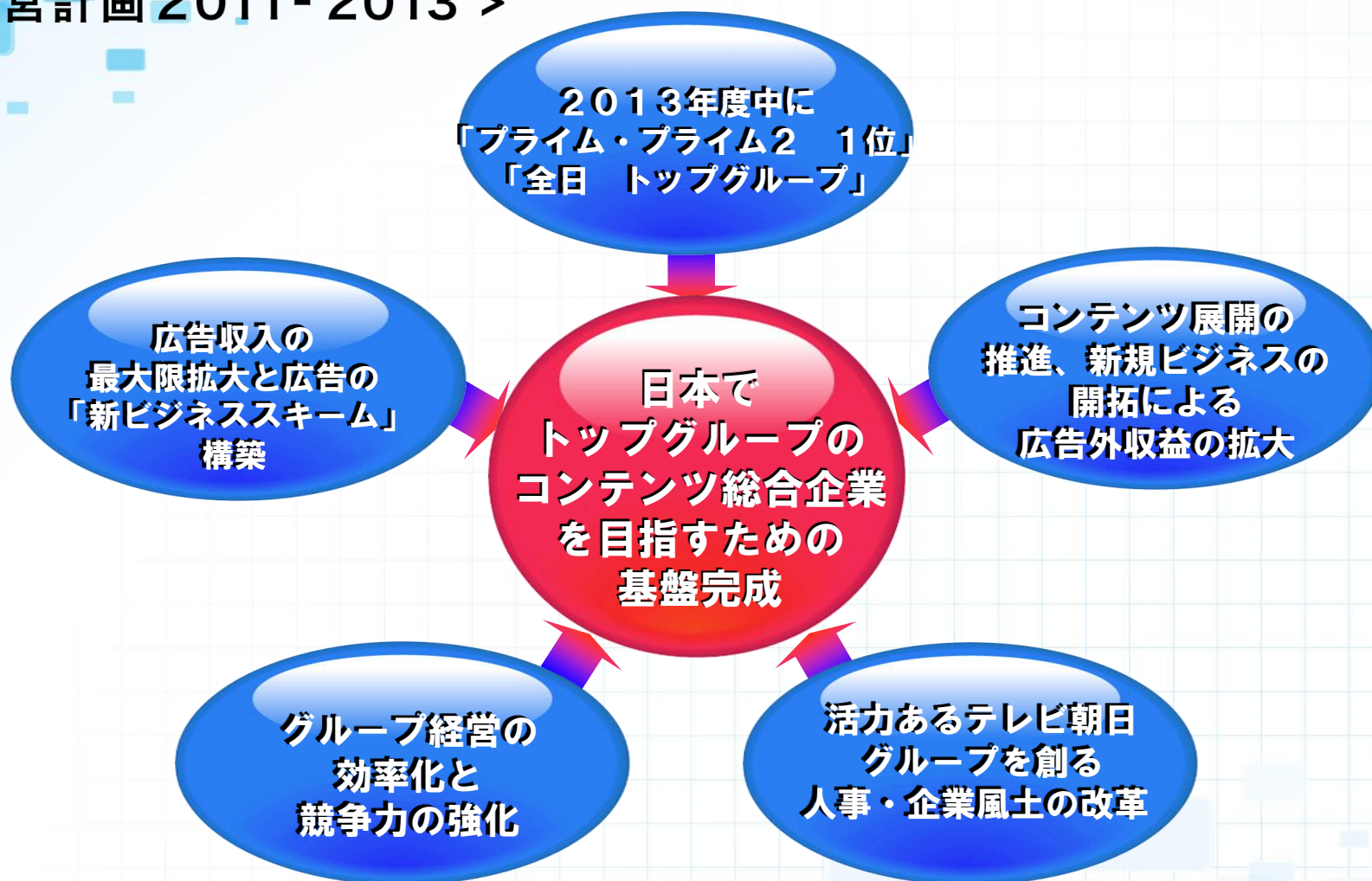
2013年5月10日

代表取締役社長

早河 洋

digital **5** ビジョン

< 経営計画 2011-2013 >



【2013年度の定量目標(連結)】

売上高： 2,500億円 営業利益：125億円（営業利益率：5.0%）

2期目のトピックス

2012年度 平均視聴率 (2012/4/2-2013/3/31)

ゴールデン
プライム
プライム2

開局以来初！

開局以来初！

8年連続！

第1位

◆ 月間四冠(全日・GH・PT・PT2)： **6回**

◆ クール四冠： **2回**

◆ 2012年度下期： 開局以来初の**四冠**達成

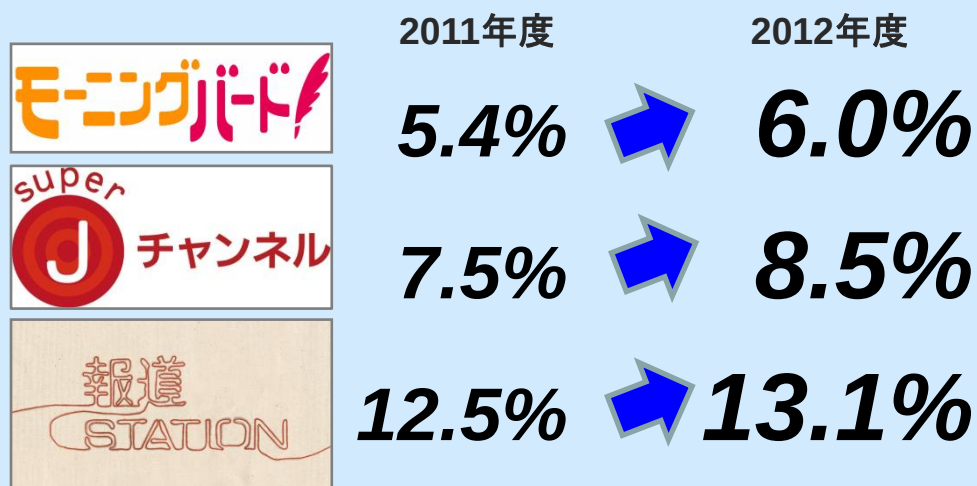
2012年度 年度平均視聴率	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	②	7.8	+0.4	①	7.9	-0.1	④	6.6	-0.2	③	7.1	-0.9	⑤	2.9	+0.2
GH	①	12.4	+0.7	②	12.1	-0.6	④	9.5	-0.5	③	10.9	-1.6	⑤	6.8	+0.8
PT	①	12.7	+0.7	②	11.9	-0.8	④	9.6	-0.5	③	11.0	-1.5	⑤	6.4	+0.8
PT2	①	8.5	+0.2	②	5.8	-0.8	④	4.7	-0.2	③	5.5	-1.3	⑤	2.8	+0.1

※ ○の数字は民放順位 前年同期比 (出典:ビデオリサーチ)

レギュラー番組

◆ 報道・情報

- ベルト番組の視聴率が改善



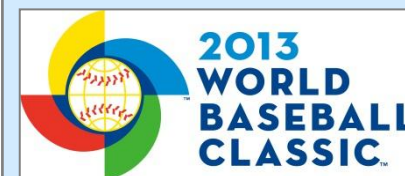
◆ バラエティ・ドラマ

- 好調なバラエティ番組に加え、ドラマも高視聴率を獲得



単発番組

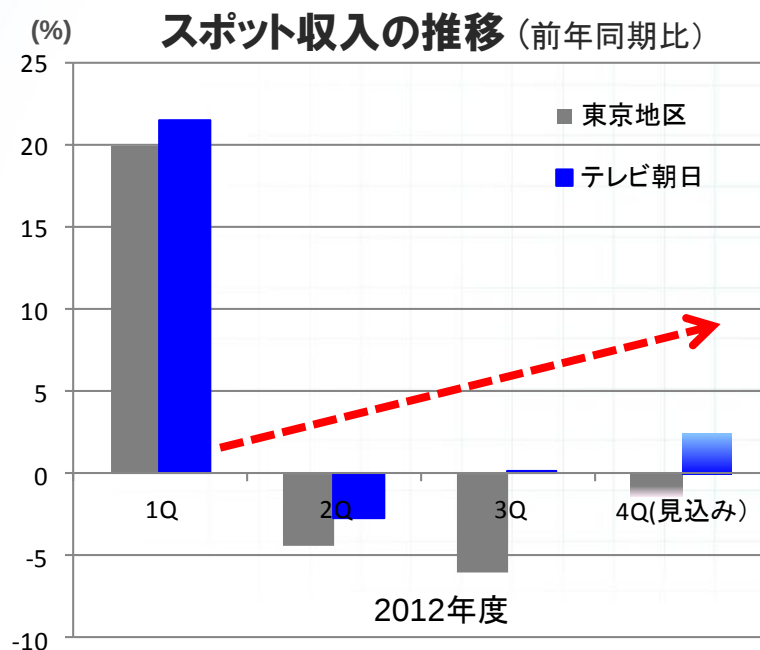
- 「サッカーW杯アジア地区最終予選」「WBC」「フィギュアスケートグランプリシリーズ」など、当社独自の大型単発番組が、高視聴率を牽引



テレビ広告収入合計 前期比 +5.6%

(タイム収入: 前期比+6.3% / スポット収入: 前期比+5.0%)

- ◆ 高視聴率を背景に、タイム・スポット共に大幅増収
- ◆ スポット収入では、**東京地区投下量シェア過去最高記録**を四半期、半期、年度ベースで更新する見込み



テレビ朝日 スポット東京地区投下量シェア (見込み)

四半期シェア 2012年度4Q **22.9%**
(前年同期比+0.9ポイント)

半期シェア 2012年度下期 **22.7%**
(前年同期比+1.1ポイント)

年度シェア 2012年度 **22.2%**
(前期比+0.7ポイント)

◆ CS事業

- 2012年4月に「朝日ニュースター」が加わり、グループ3チャンネル体制を確立。
- 2013年4月には、「テレ朝チャンネル」「朝日ニュースター」のブランドイメージを統一。「テレ朝ch1」「テレ朝ch2」へ。



◆ インターネット事業

● auヘッドライン

「auスマートパス」人気アプリランキングで上位をキープ。
2013年4月より、「やじうまテレビ！」で連動企画がスタート。



● テレ朝 動画

「ももクロChan」「ロンドンハーツ ネットムービー」等、
オリジナルコンテンツを強化。「テレ朝動画」を起点としたコンテンツの多面展開も拡大。

◆ 商品化事業

- テレアサシヨップ東京駅店：2013年3月月間売上で、NHKを含む全局中1位に。

2013年3月期の業績概況

連結

(百万円)

	前期 (2012年3月期)	当期 (2013年3月期)	前期比	増減率
売上高	239,845	253,774	+ 13,928	+ 5.8%
営業利益	10,462	13,415	+ 2,953	+ 28.2%
経常利益	13,124	15,708	+ 2,583	+ 19.7%
当期純利益	7,496	9,030	+ 1,534	+ 20.5%

個別

(百万円)

	前期 (2012年3月期)	当期 (2013年3月期)	前期比	増減率
売上高	205,235	217,662	+ 12,426	+ 6.1%
営業利益	6,101	8,619	+ 2,518	+ 41.3%
経常利益	7,180	10,624	+ 3,444	+ 48.0%
当期純利益	4,279	6,330	+ 2,050	+ 47.9%

2014年3月期の展望

(デジタル5ビジョン最終年度)

2014年3月期業績見通し

連結 (百万円)	第2四半期 連結累計期間	増減率	通 期	増減率
売上高	128,500	+ 3.5%	260,000	+ 2.5%
営業利益	6,500	+ 30.0%	14,000	+ 4.4%
経常利益	7,500	+ 22.7%	15,500	△ 1.3%
当期純利益	4,300	+ 34.0%	9,500	+ 5.2%

個別 (百万円)	第2四半期 累計期間	増減率	通 期	増減率
売上高	107,800	+ 1.0%	222,000	+ 2.0%
営業利益	3,600	+ 37.9%	8,800	+ 2.1%
経常利益	5,700	+ 32.8%	11,000	+ 3.5%
当期純利益	3,800	+ 43.1%	7,300	+ 15.3%

	上期	下期	通期
タイム	△ 5.3%	△ 0.8%	△ 3.1%
スポット	+ 7.5%	+ 3.5%	+ 5.4%

	通期
番組制作費	821億円

**年間・年度平均視聴率で、
「ゴールデン・プライム・プライム2 1位」
「全日トップグループ」
を目指す。**

- ◆ 競争力をさらに高めるため、戦略的に番組制作費を投下
- ◆ レギュラー番組：平日の早朝帯・昼帯、土日の全日帯の強化
- ◆ 単発番組：「開局55周年記念特番」、「世界水泳」 など
- ◆ 中長期的な成長を目指し、企画開発の強化・人材の育成を促進

- ◆ タイム収入：レギュラー番組のベースアップ、
当社独自の単発番組のセールスに注力
- ◆ スポット収入：2005年度以来の**1,000億円**台へ

	2013年度 通期見込み
タイム	△ 3.1%
スポット	+ 5.4%
広告収入合計	+ 1.3%



広告外収益

◆ 音楽出版事業:

- ・「ケツメイシ」など所属アーティストが全国ツアーを展開

◆ イベント事業:

- ・「TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2013」など、自主興行イベントを更に拡充

◆ 出資映画事業:

- ・大ヒット上映中の「映画ドラえもん」「映画クレヨンしんちゃん」に続き、「少年H」などの期待作を公開予定

◆ 海外展開:

- ・新作「忍者ハットリくん」(インドの制作会社と共同で制作) シーズン2の制作が決定
- ・ワーナー・ブラザーズとの番組フォーマットの共同開発 第2弾が進行中

◆ ゴーちゃん。:

- ・サンリオショップ(約200店舗)でのグッズ展開を開始



ケツメイシ



©2013「少年H」製作委員会



ゴーちゃん。グッズ

など

- ◆ 新たな生活スタイルに対応するサービス、コンテンツの構築に向けた取組を推進。



当社独自のセカンドスクリーンサービス

第1弾 「いくぞブラジル！絶対突破大作戦」

(3/26「サッカーW杯ブラジルアジア地区最終予選ヨルダンx日本」応援企画)



約10万人が参加

タップ数 3億回超

第2弾は、6/4

「サッカーW杯ブラジルアジア地区最終予選 日本 x オーストラリア」
で実施予定

- ◆ 2013年2月から2014年3月まで「開局55周年期間」
- ◆ 特別番組、記念イベント・企画を多数ラインアップ。収益拡大へ。



番組	4/11-14放送	「世界フィギュアスケート国別対抗戦2013」
----	-----------	------------------------

番組	6/4放送予定	「サッカーW杯アジア地区最終予選 日本 x オーストラリア」
----	---------	-----------------------------------

映画	8/10公開予定	「少年H」 全国東宝系公開
----	----------	---------------

イベント	7/6-9/16開催予定	「プーシキン美術館展 フランス絵画300年」 【会場】横浜美術館
------	--------------	-------------------------------------

イベント	2013年秋開催予定	「テレビ朝日ドリームフェスティバル2013」
------	------------	------------------------

など

新たな戦略拠点

- ◆ 10月下旬、「ゴーちゃん。スクエア」竣工予定
- ◆ グループ会社が結集
- ◆ 地上波、BS、CS三波の連携と一体的運用の強化でコンテンツ価値の最大化へ
- ◆ 多目的ホールの運営も開始



© Takenaka Corporation



椅子席:920

スタンディング:1,746



1株当たり配当

(単位:円)

	第2四半期末	期末	
	普通配当	普通配当	特別配当・記念配当
2011年度	1,000	1,000	—
2012年度	1,000	10	10 (特別)
2013年度(予想)	10	10	10 (記念)

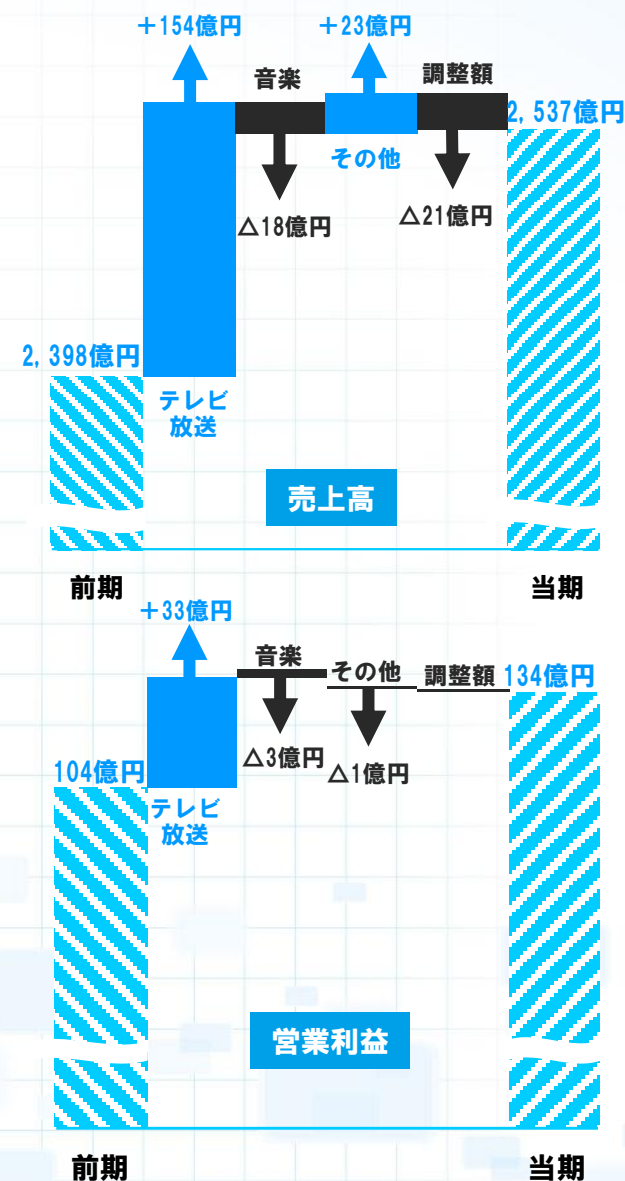
(注)平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割いたしました。2012年度の期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は3,000円となります。

常務取締役 経営戦略局長

藤ノ木 正哉

連結・セグメント別実績

(百万円)		前期 (2012年3月期)	当期 (2013年3月期)	前期比	増減率
テレビ放送	売上高	207,368	222,846	+ 15,478	+ 7.5%
	営業利益	7,111	10,505	+ 3,394	+ 47.7%
音楽出版	売上高	9,534	7,708	△ 1,826	△ 19.2%
	営業利益	1,660	1,335	△ 325	△ 19.6%
その他事業	売上高	33,017	35,416	+ 2,398	+ 7.3%
	営業利益	1,801	1,674	△ 126	△ 7.0%
調整額	売上高	△10,075	△ 12,196	△ 2,121	+ 21.1%
	営業利益	△ 112	△ 99	+ 12	△ 11.0%
合計	売上高	239,845	253,774	+ 13,928	+ 5.8%
	営業利益	10,462	13,415	+ 2,953	+ 28.2%



テレビ放送事業

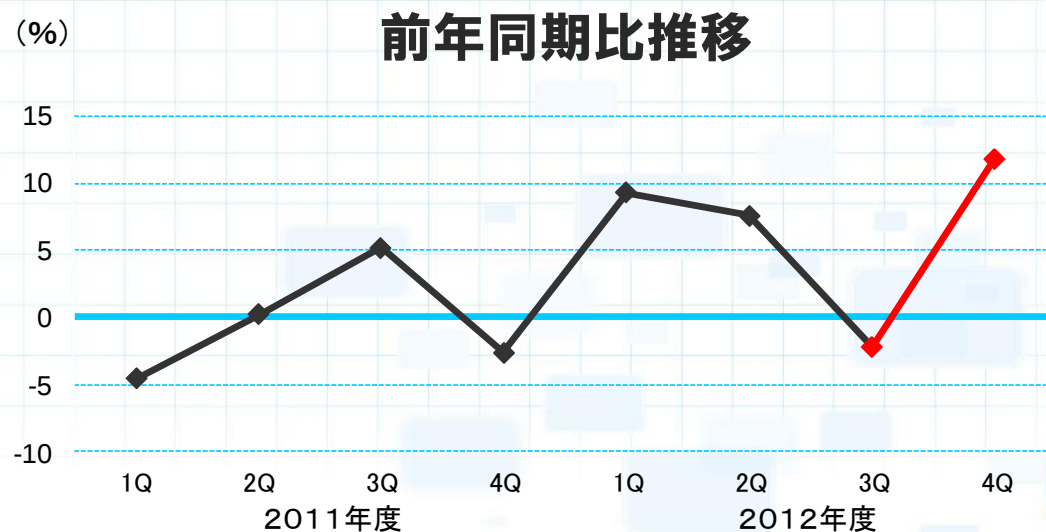
(百万円)	前期 (2012年3月期)	当期 (2013年3月期)	前期比	増減率
売上高	207,368	222,846	+ 15,478	+ 7.5%
タイム収入	83,787	89,047	+ 5,260	+ 6.3%
スポット収入	90,429	94,911	+ 4,482	+ 5.0%
番組販売収入	12,276	12,843	+ 567	+ 4.6%
その他収入	20,875	26,043	+ 5,168	+ 24.8%
営業利益	7,111	10,505	+ 3,394	+ 47.7%

- ◆ タイム収入、スポット収入が大幅な増収に
- ◆ その他収入は「シーエス・ワンテン」の連結子会社化により増収

タイム収入の動向

(百万円)		前期	当期	前年同期比	増減率
タイム収入	1Q	20,319	22,201	+1,882	+ 9.3%
	2Q	21,360	22,977	+1,616	+ 7.6%
上期		41,680	45,178	+3,498	+ 8.4%
	3Q	22,810	22,297	△ 512	△ 2.2%
	4Q	19,296	21,571	+2,274	+11.8%
下期		42,107	43,868	+1,761	+ 4.2%
通期		83,787	89,047	+5,260	+ 6.3%

- ◆ レギュラー番組は、好調なバラエティ番組を中心に単価アップを図り増収
- ◆ 単発番組は、「ロンドン五輪」や「サッカーW杯アジア地区最終予選」「WBC」などの大型スポーツ番組が貢献し増収



スポット収入の動向

(百万円)		前期	当期	前年同期比	増減率
スポット収入	1Q	20,489	24,916	+ 4,427	+ 21.6%
	2Q	20,289	19,741	△ 547	△ 2.7%
	上期	40,778	44,658	+ 3,879	+ 9.5%
	3Q	25,748	25,749	+ 1	+ 0.0%
	4Q	23,903	24,504	+ 601	+ 2.5%
	下期	49,651	50,253	+ 602	+ 1.2%
	通期	90,429	94,911	+ 4,482	+ 5.0%

東京地区投下量シェア 22.2%

(前年同期シェア) 21.5%

※ シェアに関しては見込み

- ◆ 好調な視聴率を背景にシェアアップを図り、年度シェアでも過去最高を記録



スポット業種別動向

	2013年3月期		2012年3月期	
	前期比	シェア	前期比	シェア
基礎材	111.8%	0.6%	49.1%	0.5%
食品	96.6%	21.4%	101.2%	23.2%
薬品	91.7%	7.3%	103.8%	8.3%
化粧品・洗剤	93.3%	5.6%	109.7%	6.3%
衣料・身の回り	118.0%	2.3%	103.9%	2.1%
出版	130.8%	3.8%	119.8%	3.0%
一般産業機器	46.3%	0.1%	430.1%	0.2%
精密・事務機器	97.0%	2.8%	100.6%	3.1%
電気機器	90.9%	5.0%	79.3%	5.7%
輸送機器	113.4%	7.7%	90.5%	7.1%
家庭用品	119.1%	4.2%	122.0%	3.7%
住宅・建材	98.9%	3.1%	105.9%	3.3%
卸売	104.7%	4.8%	137.4%	4.8%
金融・保険	118.6%	7.0%	108.6%	6.2%
サービス・娯楽	113.6%	21.6%	110.5%	20.0%
その他	120.8%	2.8%	82.7%	2.4%
合計	105.0%		103.2%	

番組制作費（個別）

(百万円)	前期	当期	前期同期比		増減率	
1Q	18,595	20,190	+	1,594	+	8.6%
2Q	19,095	21,678	+	2,582	+	13.5%
上期	37,690	41,868	+	4,177	+	11.1%
3Q	20,559	20,341	△	217	△	1.1%
4Q	19,802	20,670	+	867	+	4.4%
下期	40,362	41,011	+	649	+	1.6%
通期	78,053	82,879	+	4,826	+	6.2%

前期比での主な増減要因

- ◆ 「ロンドン五輪」「サッカーW杯アジア地区最終予選」「WBC」等の大型スポーツ番組により増加

音楽出版事業

(百万円)	前期 (2012年3月期)	当期 (2013年3月期)	前期比	増減率
売上高	9,534	7,708	△ 1,826	△ 19.2%
営業利益	1,660	1,335	△ 325	△ 19.6%

- ◆ 「ケツメイシ」「湘南乃風」の全国ツアーの反動減
- ◆ 「ソナーポケット」のライブ活動が好評

「ソナーポケット」



武道館公演



「ソナポケイズム④～君という花～」

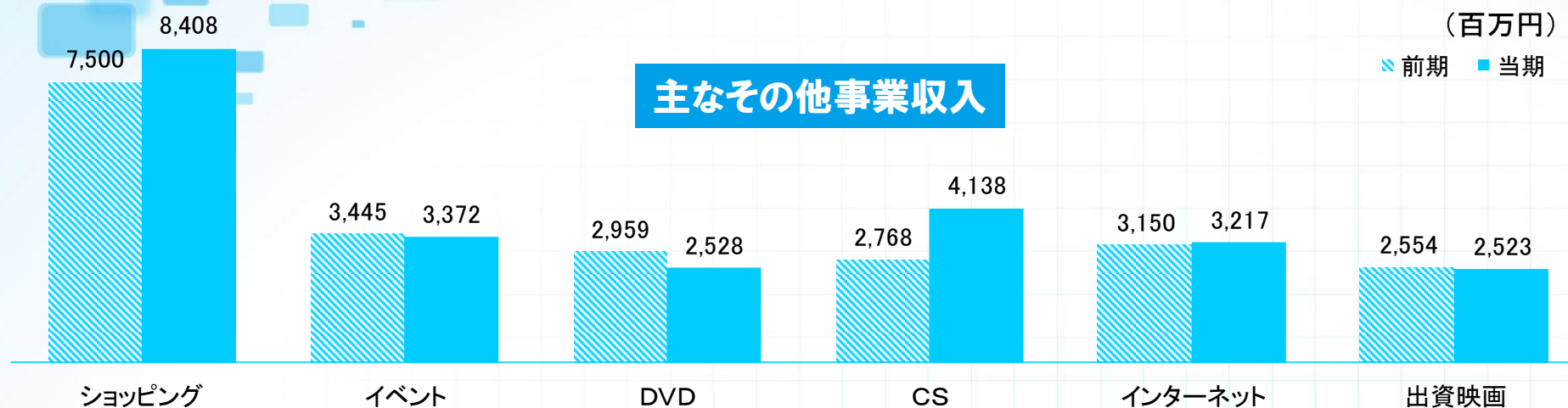
その他事業

	前期 (2012年3月期)	当期 (2013年3月期)	前期比	増減率
(百万円)				
売上高	33,017	35,416	+ 2,398	+ 7.3%
うち ショッピング	7,500	8,408	+ 908	+ 12.1%
イベント	3,445	3,372	△ 72	△ 2.1%
DVD	2,959	2,528	△ 430	△ 14.5%
CS	2,768	4,138	+ 1,369	+ 49.5%
インターネット	3,150	3,217	+ 67	+ 2.1%
出資映画	2,554	2,523	△ 30	△ 1.2%
営業利益	1,801	1,674	△ 126	△ 7.0%

◆ CS事業、ショッピング事業が増収を牽引

※ 2012年3月期第1四半期説明会資料より「その他事業」セグメントの各事業毎の収入を連結ベースの数値で表記しています。

主なその他事業収入の増減要因



主な増減要因

ショッピング

「らくらくテーピングスパッツ」「百貨店ブランドの宝飾品」などが堅調
カタログ販売、BS朝日での「ゆうゆう散歩」の放送など、販路拡大に向けた取組が貢献

イベント

大型物件が伸び悩み減収となるも、メリハリを利かせた出資戦略が奏功し増益
「テレビ朝日ドリームフェスティバル」が好評

DVD

「ももクロChan」関連が好調、前年同期の「相棒-劇場版Ⅱ-」「バーテンダー」などの反動減

CS

4月から「朝日ニュースター」が加わったことにより大幅に増収

インターネット

「auヘッドライン」「ニュースEX」、動画関連が好調

出資映画

「映画ドラえもん」「あなたへ」「相棒シリーズ X DAY」が好調

※ 2012年3月期第1四半期説明会資料より「その他事業」セグメントの各事業毎の収入を連結ベースの数値で表記しています。

設備投資と減価償却費

	2013年3月期 実績		2014年3月期 見込	
	連 結	個 別	連 結	個 別
設 備 投 資 額	100億円	96億円	204億円	192億円
減 価 償 却 費	90億円	84億円	99億円	93億円

(補足資料)

視聴率トピックス

※ ○の数字は民放順位 前年同期比 (出典:ビデオリサーチ)

1月クール (1月1週~3月4週)

	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	①	8.3	+0.6	①	8.3	-0.4	③	6.9	-0.1	③	6.9	-1.3	⑤	3.0	+0.1
GH	①	12.9	+0.7	②	12.4	-0.9	③	10.5	+0.6	③	10.5	-2.3	⑤	6.9	+0.5
PT	①	13.1	+0.6	②	12.1	-1.1	④	10.5	+0.5	③	10.6	-2.2	⑤	6.6	+0.5
PT2	①	9.1	+0.8	②	6.1	-0.3	④	4.7	-0.4	③	5.0	-2.1	⑤	2.9	±0.0

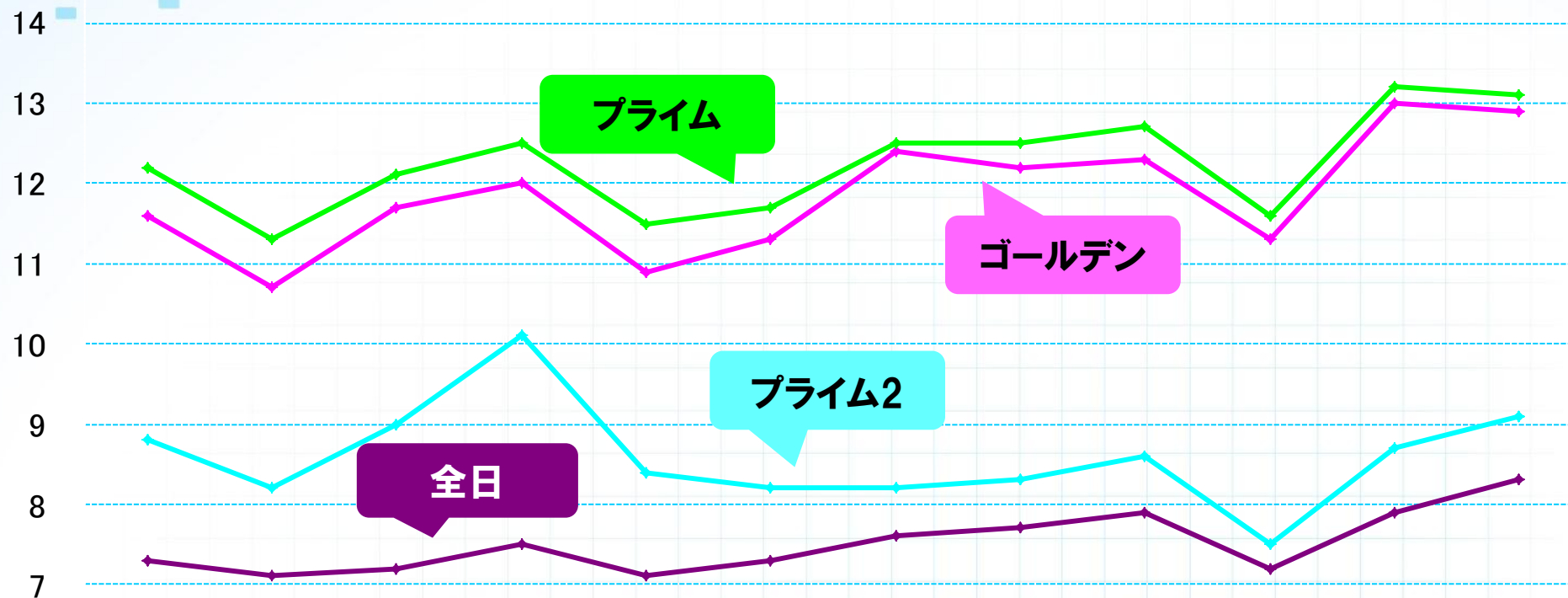
下期 (10月1週~3月4週)

	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	①	8.1	+0.5	①	8.1	-0.4	④	6.7	-0.2	③	7.0	-1.1	⑤	3.0	+0.2
GH	①	12.9	+0.6	②	12.3	-1.1	④	9.8	-0.1	③	10.8	-2.1	⑤	7.0	+0.5
PT	①	13.2	+0.7	②	12.1	-1.3	④	9.8	-0.2	③	10.9	-1.9	⑤	6.7	+0.6
PT2	①	8.9	+0.7	②	6.0	-0.8	④	4.6	-0.5	③	5.2	-1.8	⑤	2.9	+0.2

◆ 1月クール、下期共に**四冠**達成

四半期視聴率の推移

(%)



	10年度 1Q	2Q	3Q	4Q	11年度 1Q	2Q	3Q	4Q	12年度 1Q	2Q	3Q	4Q
全日	7.3	7.1	7.2	7.5	7.1	7.3	7.6	7.7	7.9	7.2	7.9	8.3
ゴールデン	11.6	10.7	11.7	12.0	10.9	11.3	12.4	12.2	12.3	11.3	13.0	12.9
プライム	12.2	11.3	12.1	12.5	11.5	11.7	12.5	12.5	12.7	11.6	13.2	13.1
プライム2	8.8	8.2	9.0	10.1	8.4	8.2	8.2	8.3	8.6	7.5	8.7	9.1

(出典:ビデオリサーチ)

主な その他事業(個別)の予定

イベント	4/27～6/16「アントニオ・ロペス展」 4/28～6/2, 6/15～7/15「本池秀雄 革の世界展 ～人形・動物・現代アート」 5/25,26 「TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2013」 7/6～9/16「プーシキン美術館展 フランス絵画300年」
DVD	4/10「LinQ ZERO ～LinQ・LinK Vol.0～」 4/24「さまぁ～ず x さまぁ～ず Vol.16, 17」 5/22「ゴリゴリくりいむ Vol.あずき&きなこ」 5/22「ソフトくりいむ Vol.バニラ&チョコ」 6/19「おトメさん」
出資映画	4/20公開「映画クレヨンしんちゃん バカうまっ！B級グルメサバイバル！！」 4/27公開「仮面ライダー×スーパー戦隊×宇宙刑事 スーパーヒーロー大戦Z」 5/11公開「探偵はBARにいる2 ススキノ大交差点」 8/10公開「少年H」

資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

Homepage Address <http://company.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。